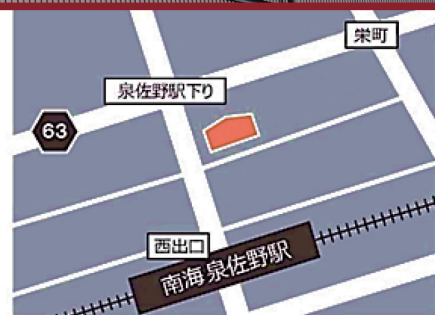


～人や想いを紡ぐ場所～ SHARE BASE つむぎや

SHARE BASE つむぎや

泉佐野市栄町 5-1
南海泉佐野駅 西出口すぐ



1階チャレンジショップ



2階イベントスペース



「SHARE BASE つむぎや」は、中心市街地エリアの活性化や賑わいを創出することを目的に、官民連携で空家を改装した交流施設として、今年4月1日にオープン。

南海線「泉佐野」駅から徒歩1分の場所で20年以上使われていなかった空き店舗を借り受け、民間のクラウドファンディングも活用し、府立佐野工科高等学校の生徒のみなさんにもご協力をいただいて、リノベーション工事をを行いました。

1階はつむぎやキッチンなどのチャレンジショップ、2階はイベントなどのシェアスペースとなっており、小商いをテーマにしたワークショップ「なりわいテーブル」の受講者をはじめ、まちで挑戦したい人の一歩を踏み出す拠点をめざしています。

問合先 バリユー・リノベーション・さの
(平日午前10時～午後5時30分 ☎477・7365)

チャレンジショップ利用者
 ～COCORON 奥野美代さん～



ました。泉佐野市に約20年間住んで、地元のおいしい物もたくさん知っているのですが、泉州の食材を使った「さのまえバーガー」でコンテストに応募した所、グランプリを受賞。これも何かの縁なので、地元に戻ってみたいと思っていた矢先に、つむぎやのリノベーション工事を見かけ、4月からチャレンジショップにバーガーや自家製ドリンクで出店しています。今後、この経験を生かして、泉州のおいしい素材を生かしたカフェをオープンして夢を実現させたいと思っています。

つむぎやについて

最初は自分で店を出す自信も、始める勇気もなかったですが、つむぎやではお試して出店することができそうです。

利用者の声を生かして改善をして使いやすくなくなってきており、みなさんが気持ちよく使えるようにルールも決められているし、利用者のみなさんも盛り上げようとしてくれています。

コロナの影響はあるとは思いますが、基本的にテイクアウトの店なので、駅前の憩いの場になっているのではないのでしょうか。一輪の花が咲き、そこから駅前の活性化が広がっていかばと思います。

カフェをずっとやりたかった

現在子育て中ですが、思い切って昨年の10月ごろにスクールへ通い始め、帰りの電車の吊り広告でふと（一社）泉佐野シティプロモーション推進協議会（COP）の「さのまえの（グランプリ）」の募集を見かけ



▲さのまえバーガー



チャレンジショップ

「つむぎやキッチン（チャレンジショップ）」では、日によって替わる出店者と、自分の店を持つ夢が少し叶った喜びが、まちのにぎわいを演出しています。

※出店者カレンダーは、バリュー・リノベーションズ・さのホームページ (<https://vr-sano.com/>) で確認してください。